



かけはし

埼玉県スポーツ推進委員協議会
会報

2020年3月1日

Vol.8

■発行 / 埼玉県スポーツ推進委員協議会
■発行責任者 / 松島 良一
■編集 / 埼玉県スポーツ推進委員協議会 広報委員会
〒362-0031 上尾市東町 3-1679
TEL 048-779-7537 FAX 050-3737-5913
E-mail Jimukyoku@sai-sposuikyo.jp
URL http://www.sai-sposuikyo.jp



第55回 関東スポーツ推進委員研究大会 埼玉大会・特集号



ごあいさつ



埼玉県スポーツ推進委員協議会 会長 松島 良一

6月の2019年度関東スポーツ推進委員研究大会埼玉大会については、皆様の多大なご協力により成功裏に開催されたことに御礼申し上げます。

1都8県から2,000人を越える参加者がこの埼玉の地にお越しいただきました。この大会を通して参加者が日々活動していくための道しるべになればと2年前から準備会を立ち上げ、参加者が満足いく大会にするために皆様と共に一つ一つ協議して開催に至りました。

たとえば組織を6ブロックに分けて支部別に担当していただきました。各部会では少しでも参加者が満足していただける内容にしていくために色々協議していただきました。大変な作業だったかと感謝申し上げます。

また、こうした大会を通じて支部の活性化が図られたことも県協議会としては大会の成果と考えます。

これからも、地域のスポーツ推進委員の資質向上、また活動し易い環境整備等に力を注いでまいりますので、県の事業等にご理解・ご協力をお願い申し上げまして挨拶いたします。

「かけはし第8号」の発行によせて



埼玉県県民生活部 スポーツ振興課長 小谷野 幸也

スポーツ推進委員の皆様には、日頃から県内各地域において、スポーツの実技指導や助言、スポーツイベントの企画など本県のスポーツ振興に御協力いただいておりますことに深く感謝申し上げます。また、本年6月には関東各都県のスポーツ推進委員が一堂に会した2019年度関東スポーツ推進委員研究大会を盛大に開催されました。開催に当たり多大なる御尽力をされた実行委員会の皆様に敬意を表する次第です。

さて、本県では「県民誰もがスポーツを楽しむ元気な埼玉」を基本目標の一つとした埼玉県スポーツ推進計画を策定しています。目標達成のためには地域スポーツの推進役となる皆様の御協力が不可欠です。スポーツ推進委員の皆様には、多くの方がスポーツに親しんでいくための更なる環境づくりに一層のお力添えをお願い申し上げます。

結びに、埼玉県スポーツ推進委員協議会の益々の御発展と委員の皆様の御活躍、御健勝を祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

『文部科学大臣賞』を受賞して



春日部市スポーツ推進委員協議会 川鍋 守

この度は身に余る表彰をいただき幸栄に思いますと同時に、今後の生き方を考えております。自分は、体育指導委員にいやいやながら任命されたのを思い出します。しかし、当時の春日部市体育指導委員協議会会長の青木一三先生に師事を仰ぎ、体育指導委員とは何かを教えていただきました。自分も楽しみながら何をすれば喜ばれるか、仲間作りを活動の基本にとの先生の教えに従い、指導委員としての活動に身を置き各種スポーツ教室・研修・スポーツイベント等、アツという間に三十数年が経ちました。

春日部市のスポーツ推進委員の活動量は非常に多く、各委員の積極性と行動力には感心をするばかりです。このような各委員に囲まれ協力をいただき長年にわたり活動できたことは、幸せであり感謝することの日々です。教育委員会担当者にも代々と支援と協力をいただき、活動を有効に施行してきました。また、自治会・各種団体の方々にも協力をいただき、スポーツによる地域の活性化をともに推進でき感謝しております。仲間皆でいただいた功労賞と思い、これからも楽しみながらスポーツを続けていきたいと思ひます。

『全国スポーツ推進委員功労者表彰』を受賞して



さいたま市スポーツ推進委員連絡協議会 石田 吉伸

第60回全国スポーツ推進委員研究協議会三重大会におきまして、「スポーツ推進委員功労者表彰」をいただき感謝申し上げます。これも一緒に活動してきた皆様方の協力があった賜物です。心よりお礼申し上げます。

私は平成9年に体育指導委員として委嘱され、今年で23年目を迎えました。この間、大勢の方々と出会い、つながりが出来ました。また、研修会や講習会に参加し、色々なスポーツを知ることが出来ました。これもスポーツ推進委員になったおかげです。

今後も地域スポーツの手助けになるよう全力で携わって行きますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



- 文部科学省功労者表彰 -



- 全国スポーツ推進委員功労者表彰 -

令和元年度 スポーツ推進委員表彰者一覧

文部科学省功労者表彰（4名）

No.	氏 名	市町村名	支部名
1	箕 輪 良 子	朝霞市	南 部
2	青 木 国 衛	毛呂山町	西 部
3	川 鍋 守	春日部市	東 部
4	影 山 悦 夫	久喜市	

全国スポーツ推進委員功労者表彰（7名）

No.	氏 名	市町村名	支部名
1	平 田 理 志	さいたま市	さいたま市
2	石 田 吉 伸	さいたま市	
3	山 田 浩 司	川口市	南 部
4	塩 味 光 夫	朝霞市	
5	当 麻 浄	所沢市	西 部
6	福 山 逸 子	春日部市	東 部
7	渡 邊 洋 子	加須市	

全国30年勤続スポーツ推進委員表彰（10名）

No.	氏 名	市町村名	支部名
1	馬 場 典 成	朝霞市	南 部
2	山 崎 浩 生	毛呂山町	西 部
3	岡 田 聡	狭山市	
4	武 田 和 子	鶴ヶ島市	
5	島 田 勇 子	小川町	
6	岩 田 大 司	ときがわ町	
7	遠 井 和 子	三郷市	東 部
8	内 田 由利子	深谷市	北 部
9	白 根 純 子	熊谷市	
10	大 嶋 正 夫	熊谷市	



『関東スポーツ推進委員協議会表彰』を受賞して

小川町スポーツ推進委員協議会 岩木 賢一



『彩の国から地域スポーツで社会の絆を！』を大会テーマに、2019年度関東スポーツ推進委員研究大会 埼玉大会が、6月7日・8日の2日間にわたり大宮ソニックシティで開催されました。

この度、功労賞表彰を受賞させていただき、大変光栄な事と思っております。

25年前、体育指導委員（当時）を委嘱された年に、比企郡民体育大会会場の設営に参加しました。それまでは選手として出る事はあっても、裏方の仕事は初めてで感動した事を思い出します。

また、この町に越してきて、推進委員のスポーツ活動を通じ地域の人達との交流ができ、多くの仲間ができました。今年はラグビーワールドカップ、来年はオリンピック・パラリンピックが控えており、少しでも協力、参加できればと思います。

今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

令和元年度 関東スポーツ推進委員協議会 表彰者

No.	氏 名	市町村名	支部名
1	服 部 博 子	さいたま市	さいたま市
2	宮 本 勉		
3	保 坂 宜 伸	川口市	南 部
4	大 橋 美佐子	朝霞市	
5	上 田 秀 子	朝霞市	
6	山 田 恒 靖	上尾市	
7	山 岡 達 生	鶴ヶ島市	西 部
8	弓 田 貴 之	毛呂山町	
9	岩 木 賢 一	小川町	
10	関 根 兼 一	東松山市	北 部
11	関 根 恒 喜	熊谷市	
12	新 井 弥 生	深谷市	東 部
13	島 田 実	久喜市	
14	逸 見 映 子	春日部市	
15	黒 田 登	越谷市	
16	三 枝 和 美	羽生市	



特 集

関東スポーツ推進委員研究大会

大会テーマ「彩の国から地域スポーツで社会に絆を！」

2019年6月7日、8日の2日間、令和改元初の「関東スポーツ推進委員研究大会埼玉大会」が大宮ソニックシティにおいて開催されました。折しも梅雨入りの大会初日はあいにくの雨にもかかわらず、関東甲信地方からスポーツ推進委員、生涯スポーツ関係者2,205名もの方（埼玉県795名）に参加いただきました。



<歓迎アトラクション>

城西大学附属川越高等学校・城西川越中学校 和太鼓「櫓」による勇壮な演奏と西武台高等学校バトン部 Briskly（ブリスクリー）によるフレッシュにして華麗な演技で大会を大いに盛り上げていただきました。

<開会式>

松島大会実行委員長の挨拶、柳沢全国スポーツ推進委員連合専務理事の挨拶、御来賓の祝辞、次期開催県茨城県スポーツ推進委員協議会石島会長からのPRを兼ねた挨拶などがありました。

<表彰式>

関東スポーツ推進委員協議会功労者として86名のスポーツ推進委員（埼玉県16名）が松島会長から表彰状を交付されました。

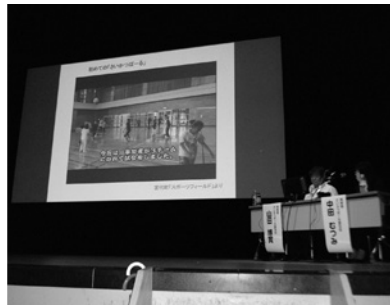
<基調講演>

東洋大学陸上競技部長距離部門監督 酒井俊幸氏を講師に迎え、「その1秒をけずりだせ」をテーマに講演が行われました。

東京箱根間往復大学駅伝競走大会、いわゆる箱根駅伝の様々なエピソードを交え、東洋大学の強さの源泉やその強さを象徴する「その1秒をけずりだせ」というスローガン誕生のいきさつや言霊としての影響力、教育者としての立場からの理念や学生に対する具体的な指導等を熱く語ってくださいました。スポーツ推進委員が活動していく上でとても有益な講演でした。

埼玉大会に2,205名の参加者が結集！！

～みんなで する ささえる 環境づくりを～



<研究協議>

- ◎第1分科会 「地域スポーツの拡大」をテーマに、フラバールを用いた「さいかつぼーる」の誕生とスポーツ推進委員の果たした役割
 - ◎第2分科会 「障がい者スポーツとの共生社会へ」をテーマに、松伏町、吉川市、越谷市におけるスポーツ推進委員の障がい者スポーツとの関わり
 - ◎第3分科会 「さいたまを見る（ウォーキング）」をテーマに、さいたま新都心から、造幣局、氷川神社を経て鉄道博物館に至るコースを楽しく散策
- ※いずれの分科会も当初の予想参加人員を上回る盛況となりました。



関東スポーツ推進委員研究大会埼玉大会を終えて

事務局長 浪江 好治

2018年12月に大会準備会を立ち上げて、大会開催地の選定、大会の規模等の準備を進めて参りました。その後、埼玉県実行委員会を立ち上げ埼玉県市町村のスポーツ推進委員の方々や、各市町村のスポーツ推進委員ご担当者の方々、埼玉県県民生活部スポーツ振興課、また生涯スポーツ活動にご理解していただきました埼玉県内や県外から多数のスポーツ団体、一般企業等から多くのご支援、ご協力、ご指導を賜りましたことに、心よりお礼と感謝を申し上げます。

また、大会実行委員や運営委員の方々におかれましても連日のご協力に対して、厚くお礼申し上げます。なお、大会を通してスポーツ推進委員の連帯感や行動力のすばらしさが発揮されたと思います。

今後は、本大会において培われました経験を活かしつつ、地域社会の課題解決策や地域の方々とのコミュニケーションづくりに、さらなる活動の輪を広げていただき、スポーツ推進委員の活躍を再認識して、社会貢献にご尽力を頂きますよう、ご期待申し上げます。

第55回関東スポーツ推進委員研究大会埼玉大会に携わって



総務部 部長 平林 仁

私は、総務部部長として関東大会のお手伝いをさせて頂きました。準備に入った当初は、総務部の仕事の全体像が全く見えず「私で大丈夫かな～」と戸惑いながらも準備を進めたのが懐かしい思い出です。

先ずは、南部支部の北地区、南地区の各市町村の皆様には、色々な面でご負担をかけてしまいましたが、イヤな顔ひとつしない、快くご協力をいただきました。改めて敬意を表し感謝申し上げます。

総務部の主な仕事として、庶務会計、救護班、弁当係、コバトン、さいたまっち、の着ぐるみの担当をしましたが、皆さんのご協力により無事に問題なく終えることができました。ありがとうございました。



受付接待部 部長 熊倉 仁一

受付接待部といたしましては、前日準備及び大会初日の業務となりましたが、各部の皆さんのご協力により大きなトラブルもなく遂行できましたこと、心より感謝致します。

東部支部48名の運営委員の皆さんが実行委員会の他わずか一度の部会打ち合わせにも関わらず、各々の役割を的確にこなされておりましたことは、日頃のスポーツ推進委員としての活動の賜物であると考えます。今後もこの経験を活かし、日々研鑽に努めたいと考えます。



分科会部 部長 牧野 奈津子

9年に1度の開催県になる関東大会「埼玉大会」を、皆さんのお力をお借りして無事に開催出来たことを大変にありがたく思っております。

2日目に行われた分科会部は、何度も繰り返され創り上げた発表の内容に、読み方のリハーサル、関係部署への挨拶、書類提出、危機管理対策、ホスピタリティ等々実行委員が中心となり、運営委員がその都度対応していく。まさに一致団結し連携を取り合えたからこそ成功と言えます。本当にありがとうございました。



式典部 部長 宮寺 敏雄

約1年半の準備期間を経ての大会初日の式典担当時間6時間はあっという間でした。

西部支部22市町村より選出された実行委員、運営委員総勢64名により、歓迎アトラクション・基調講演講師の選定、表彰式の段取りなどにて度重なる事前会議を開催し、皆で作上げた式典進行で有りました。細部に渡ってはお叱りも頂戴致しましたが、我々としては概ね及第点を頂けたものと自負しております。事前会議にも常に手弁当にてご参加頂きました委員一人として不満をおっしゃった方もなく委員の方々が真摯に取り組んで頂いた結果だと考えております。

式典を催行するにあたり、ご協力頂きました事務局や式典部と連携をお取り頂きました部門の皆様に御礼を申し上げます。



総合案内部 部長 高橋 正美

北部支部は総合案内部として大宮駅から会場のソニックシティビルまでの場外誘導と場内における誘導及びスポーツ推進委員グッズ等の販売係を担当し、47名の役員によって業務を行いました。

北部支部の市町の会長と会議を重ね、関係の皆様からも御意見をいただきながら大会に向けて準備を進めてきました。

様々な苦労もありましたが、関係者の皆様や北部支部の皆様と一丸となって取り組むことで、つながりを一層深めることができ、このつながりを今後の北部支部の活動にも大いに生かしていきたいと考えております。



記録広報部 部長 萩原 康彦

13名の少数精鋭（県協議会広報委員会委員と上尾市からの3名）で大会報告書作成のためのデータ収集とそのまとめの任務に従事しました。大会当日までは写真、録音、録画によるデータ収集、大会後は

テープ起こしやその文字変換した文章の要約、大量の写真の選別や誌面の割付等、センスや根気のいる作業を適材適所で乗り切りました。大会の様子が彷彿されるような誌面にすべく知恵を絞りました。録画データもDVDに編集しました。各部会ご協力の下、良い仕事ことができました。

『埼玉県スポーツ推進委員協議会功労賞』を受賞して

所沢市スポーツ推進委員会 渋谷 治男



平成から令和へ時代が移り、ふり返れば17年前に埼玉県スポーツ総合センターで新任研修会に参加したことが思い出されます。その時代は1泊2日で研修が行われていました。

思いでの場所での賞をいただき、ありがとうございます。私は、今も週4日間、車内と会社で地元のFM79.5を流しながら、働いております。私と誕生日が同じ、一つ年上のアナウンサーが79.5局におりまして、その方は、私と同じ趣味があります。JRAの会員です。私の人生も第4コーナーを回り、最後の直線に入っております。ゴールまで残りはそんなにも長くはないと思います。これからも、地域の方々と力を合せスポーツ推進委員として色々なことに貢献できる様に頑張ってまいります。

令和元年度 埼玉県スポーツ推進委員協議会 功労賞表彰受賞者

No.	氏 名	市町村名	支部名
1	佐藤 芳正	さいたま市	さいたま市
2	神保 久美子		
3	田中 美和		
4	中嶋 泰江		
5	松村 祐成		
6	小林 一永	川口市	南 部
7	安部 百合江		
8	若林 市朗		
9	山浦 節子	上尾市	
10	森 昌昭	桶川市	
11	天沼 夕希子		
12	森 浩之	草加市	
13	佐藤 智子		
14	駒井 涼子	新座市	
15	木田 俊茂	和光市	
16	朽木 亮		
17	岡村 増美	蕨市	
18	矢野 宏隆		
19	大石 努		
20	鈴木 匠	川越市	西 部
21	柳 紀男		
22	森田 哲夫	所沢市	
23	宮崎 泰夫		
24	町田 雅彦		
25	鈴木 真紀		
26	渋谷 治男		
27	小鮎 俊郎		
28	残間 壽満		

No.	氏 名	市町村名	支部名
29	加藤 幸夫	東松山市	西 部
30	長島 久雄	ときがわ町	
31	市之瀬 正行	東秩父村	
32	町田 妙子	秩父市	北 部
33	岩山 義則	熊谷市	
34	槁本 雅之	深谷市	
35	松本 宏一	上里町	東 部
36	中野 和江	春日部市	
37	伊藤 哲夫		
38	木内 尚幸		
39	福島 広光		
40	松竹 克昌	越谷市	
41	阿部 勝永	久喜市	
42	遠藤 直人	加須市	
43	漆原 善子	羽生市	



- 埼玉県スポーツ推進委員協議会 功労賞表彰 -

令和元年度 埼玉県スポーツ推進委員協議会 20年勤続表彰一覧

No.	氏 名	市町村名	支部名
1	栗原 一勝	さいたま市	さいたま市
2	山田 浩司	川口市	南 部
3	久保庭 英嘉		
4	菊地 章		
5	須賀 寛二		
6	金子 一清		
7	平林 仁		
8	杉本 重成		
9	石井 徹		
10	野島 安広	朝霞市	西 部
11	齋藤 浩幸	桶川市	
12	斎藤 末男	上尾市	
13	後藤 敏之	新座市	
14	平田 景子	鳩山町	
15	猪口 幸隆	川越市	
16	將基 孝昭		
17	永野 朋毅	所沢市	
18	粕谷 智		
19	矢沢 喜芳		

No.	氏 名	市町村名	支部名
20	長谷川 行雄	久喜市	東 部
21	中島 節子	三郷市	
22	齋藤 忠明	春日部市	
23	尾村 正明		
24	笹本 恵江	松伏町	
25	岩田 茂		
26	浦島 則之	横瀬町	北 部
27	小林 真由美	寄居町	
28	新井 英男	上里町	



- 埼玉県スポーツ推進委員協議会 20年勤続表彰 -



令和元年度協力事業



☆スポーツフェア 2019《体力測定体験》

開催年月日：令和元年5月12日（日）

場 所：スポーツ総合センターアリーナ

協 力 内 容：体力測定体験コーナーのブースを設け、ご来場者に握力・上体起こし・長座体前屈等の体力測定を体験していただきました。

体験参加人員：190名 担当：東部支部

☆スポーツフェスティバル 2019

開催年月日：令和元年5月26日（日）

場 所：熊谷スポーツ文化公園

協 力 内 容：体力測定体験コーナーのブースを設け、スポーツフェアと同様の体力測定を体験していただきました。

体験参加人員：230名 担当：西部支部



☆彩の国プラチナキッズ事業

県体育協会が主催して年間4回（令和元年5月25日、5月26日、6月9日及び12月15日）実施され、各支部がそれぞれ事業協力を行いました。





わがまちの活動



三 郷 市

三郷市スポーツ推進委員連絡協議会 村井 晃二郎

三郷市スポーツ推進委員連絡協議会は、25名の委員で構成されております。

令和元年の主催事業（三郷市委託事業）として、軽スポーツ教室を5回、春季に実施。

種目は、ミニソフトテニス、さいかつぼーる、ドッジボール等。ニュースポーツ体験教室を4回、秋季に実施。種目は、子供対象のミニソフトテニス。

女性委員会主催のフローアゲートゴルフ大会を1回、早春に実施。

市内各種事業への協力として、外国人と楽しむスポーツ交流会、みさとスポーツフェスティバル、みさとシティハーフマラソン等へ実行委員、役員として参画。市内5地区の地区スポーツ委員会主催の事業に対して各地区部会員が参画しております。

重点目標であるニュースポーツの普及において、三郷市独自のスポーツとして開発したミニソフトテニスに注力。ニュースポーツ体験教室の通年実施、親子で楽しむ交流大会の開催を目標掲げ、将来のテニス競技人口増→スポーツ人口増を目指しています。



熊 谷 市

熊谷市スポーツ推進委員協議会 明ヶ戸 眞彦

熊谷市スポーツ推進委員協議会は69名の委員で構成され、「市民体力測定会」「女性バレーボール親善大会」「卓球親善大会」「春スキーの集い」と4つの主管事業に取り組んでいます。主管事業以外にも、駅伝やマラソン大会を始め各種スポーツイベントや担当小学校

区の地域行事にも協力し活動をしております。

主管事業では、多くの方にスポーツに触れ楽しんでいただけるよう企画、運営を心がけ、主管事業以外のスポーツイベントでは、要所のリーダーとしてボランティアと協力し、無事に大会が成功するよう取り組んでいます。

主管事業の企画運営や各大会のリーダーとして活動するためにも、スポーツ推進委員として様々な研修会に参加し、必要な知識を学び資質の向上に努めております。

これからもスポーツ推進委員として、市民の皆様がスポーツを通じて、心身の健康増進が図れるよう、そしてスポーツの楽しさや魅力を感じてもらえるよう取り組んでまいります。



新任スポーツ推進委員になって



さいたま市スポーツ推進委員連絡協議会 高橋 雄二

令和元年度よりさいたま市見沼区の推進委員の活動をさせて頂いております。
参加初年度の取り組みという事でまだまだ手探りの事が多いのですが、まずは諸先輩方が築き上げて来られた現在の活動を気持ちを込めながら、じっくりこなして行きたいと思っております。

スポーツ推進委員の活動を行いながら地域行事に参加して行くなかで、普段の生活の中で感じている以上に進んでいる高齢化、一握りの人しかスポーツに接する機会がない環境を目にし、年齢を重ねても普通に健康に生きて行く事の有り難さと難しさを感じ始めております。

「ふらば～るバレー」「ウォークラリー」など、参加する時に「スポーツ」と力まないで、身体を動かしたら、身体がすっきりした、気持ちが晴れ晴れしたというような身体を動かす仲間を委員活動を通じて少しずつでも増やしていければ、と考えております。どうぞよろしくお願い致します。

.....



さいたま市スポーツ推進委員連絡協議会 原 綾

今年度より、さいたま市桜区のスポーツ推進委員に仲間入りをさせていただきました。
8年前、さいたま市に引越してきました。親子共々、誰一人知り合いもないこの土地で、転校生になる息子が心配でした。しかし、ミニバスを始めたのをきっかけに、素晴らしい仲間と新しい世界に出会うことができました。転校前の学校でもミニバスをやっており、バスケットをやっていたと知った子が、ミニバスに誘ってくれたのです。スポーツは、場所が変わっても人をつなげてくれると実感した瞬間でした。

スポーツ少年団やPTAを通して未経験のスポーツに触れたり、スポーツは地域社会と触れ合うたくさんの方のきっかけを作ってくれました。この活動をきっかけに、あらゆる世代の健康作りや、楽しみ作り、コミュニティ作りのお役にたてればと感じております。

先輩方にご指導頂きながら、学びと体験を深め、早くお役に立てるよう努めてまいりたいと思っております。何卒よろしくお願い致します。



「第1回研修会」に参加して



本庄市スポーツ推進委員協議会 荒井 恵

令和元年9月14日、それまで続いていた厳しい残暑もひと段落した秋日和の日、スポーツ総合センター（上尾市）にて、第1回研修会が開催されました。

午前中は、株式会社明治の広報であり、小・中学生のバスケットボールをご指導されている森毅氏による講義を受講しました。運動で失われる栄養を、効率よく摂取する方法や、出席者各自の食生活を振り返り、自己採点することで日頃のカルシウムや鉄不足を認識し、食事改善の大切さを教えて頂きました。

午後からは、羽生市の増田秀利氏をはじめとする他7名のスポーツ推進委員の皆様からの丁寧なご指導のもと、「パスラグビー」を体験しました。最初にルールの説明、次に突き指防止の柔らかなラグビーボールでの練習。最後に、グループ対抗の攻撃（4人）、防御（3人）で行う3分間のゲームを数回させていただきました。走ることや、相手との接触を避けた「パスラグビー」は、子供からお年寄りまで、無理なく安全に楽しめるスポーツでした。

実技後の参加者の皆様の爽やかな汗と笑顔のもと、和やかに閉会となりました。スポーツ推進委員として、大変有意義な1日となりました。ご尽力くださいました皆様に、改めて感謝申し上げます。



「第2回研修会」に参加して



上尾市スポーツ推進委員連絡協議会 近藤 千恵子

令和2年2月8日（土）、スポーツ総合センターにて第2回研修会が開催され、県内より116名の推進委員が参加しました。開講式において、三重県での全国研究協議会の報告が松島会長からあり、これからのスポーツの方向性を示す意義のある大会であった、ということでした。

座学は、「チャレンジ・ザ・ゲーム」について小田切講師、大海渡講師より、平成2年に1種類で始まったものが現在5競技6種目になり、運動をしない、運動が苦手な子の体力低下に歯止めをかけ、また、健康寿命の維持を目標として「いつでも」「どこでも」「誰とでも」ゲームで楽しめるものとして普及されているとのことでした。

午後は、座学を踏まえた実技研修が行われ、4チームに分かれて「キャッチング・ザ・スティック」「ペア・リング・キャッチ」「スピード・ラダーゲッター」を順次体験しました。

県の研修に参加することで、他市町村の推進委員の方々とともに、ゲームを通して協力し、助け合い、励まし合いながら楽しむことができました。学んだことを多くの方に知っていただき、普及できるよう努めたいと思います。



スポーツ推進委員セミナーに参加して



鴻巣市スポーツ推進委員連絡協議会 齋藤 幸嗣

還暦を超えた新人です。今回、推進委員の資質向上を図れるセミナーに参加でき、感謝しています。

様々な事を理解し学べたことの中で、推進委員に期待される役割が、“さまざまな要素を調整し統合して全体のまとめ役を果たす人”ということに、なるほどと思いました。

そして、そのためにリーダーシップ・企画力・実行力・継続力・人脈などが必要な能力だということも、あらためて認識させられました。このような資質を持つよう努力し続けると同時に、スポーツを“する”ということだけでなく、県推進計画の施策の一つスポーツを“みる”、“する”、“ささえる”を肝に銘じ今後の活動をしていきたいと思っています。そのためにも、市町村の垣根を越えた連携及び協力も必要かと思いますので、今後とも宜しくお願いいたします。



ファミリー健康体力向上事業中央講習会に参加して



さいたま市スポーツ推進委員連絡協議会 内田 宜宏

2019年6月29日・30日の2日間、東京都新宿区立四谷中学校にて開催された、「ファミリー健康体力向上事業中央講習会」に参加してきました。

この講習会は、体力測定ができる「ファミリー健康体力向上アドバイザー」を養成する役割を持つ「ファミリー健康体力向上コーディネーター」を養成するために毎年実施されています。さいたま市でも体力測定を実施するにあたって有資格者が減少していく中、アドバイザー養成が急務でした。当日は内藤久士順天堂大学大学院教授にご指導いただきました。

初日の実技については、4時間を超える長時間をかけてひとつずつ再確認をしていきました。翌日の講義は、新体力テストとの違いについてや、実施する上で安全かつ怪我を予防するにはどうしたら良いかなど、より深いところまで掘り下げて考え学ぶことができました。



支部活動について

北部支部活動報告

北部支部長 高橋 正美

令和元年11月16日に深谷生涯学習センター・深谷公民館において、深谷市スポーツ推進委員協議会が主管となり、4市8町から50名の方が参加し標記の講習会を開催しました。

講習会は、講義と実技を行い、講義では埼玉県障害者スポーツ協会の優尚世様、青葉辰巳様を講師として、障害者スポーツの定義や障害の概要及び支援方法などの説明をしていただきました。

実技では、みんなのふっかちゃん体操、四面卓球バレー、ボッチャ、バケツボールを実施しました。競技のルールを把握した後は、白熱したゲームを繰り広げておりました。

障害者スポーツは、健常者も障害がある人も共に平等に楽しめるスポーツに工夫されており、障害者にとって生きがいを与えるだけでなく、健常者との深い交流を育み共生社会への一助と成り得る意義深い事業であると感じました。

各市町が取組んでいる事業の情報を得ることができる交流の場にもなっており、今後も支部内の交流が図れるよう取組んでいきたいと思います。



令和元年度 埼玉県スポーツ推進委員協議会 役員								
役 職	氏 名	市町村	役 職	氏 名	市町村	役 職	氏 名	市町村
会 長	松島 良一	加須市	理 事	田中 悦子	富士見市	理 事	西内 利夫	三芳町
副会長	牧野奈津子	さいたま市	理 事	山田 上	川越市	理 事	山崎 雄二	さいたま市
副会長	宮寺 敏雄	所沢市	理 事	関口 房雄	東松山市	理 事	萩原 康彦	上尾市
副会長	古挽 達夫	川口市	理 事	阿部 洋行	川島町	理 事	鈴畑 尚光	川越市
副会長	高橋 正美	熊谷市	理 事	柏崎 年己	所沢市	理 事	安田 誠男	さいたま市
副会長	熊倉 仁一	幸手市	理 事	川鍋 守	春日部市	監 査	笹川 孝司	戸田市
理 事	宮本 勉	さいたま市	理 事	真田 賢市	久喜市	監 査	富田 雅寿	本庄市
理 事	神村 久	さいたま市	理 事	江木 克己	八潮市	幹 事	三枝 和美	羽生市
理 事	平林 仁	川口市	理 事	玉木 民雄	行田市	幹 事	大塚きみ江	上尾市
理 事	下田 英吾	朝霞市	理 事	児玉 清則	秩父市	事務局長	浪江 好治	
理 事	山浦 節子	上尾市	理 事	杉山 幸一	本庄市			
理 事	飯塚 忠史	北本市	理 事	鈴木 正人	長瀨町			

令和元年度 埼玉県スポーツ推進委員協議会 評議員									
氏 名	市町村	氏 名	市町村	氏 名	市町村	氏 名	市町村	氏 名	市町村
石田 吉伸	さいたま市	岩崎 浩司	桶川市	弓田 貴之	毛呂山町	出浦 勲	小鹿野町	岡田 良訓	吉川市
平田 理志	さいたま市	梅澤 浩一	北本市	岩鼻 昭夫	越生町	野口 恵子	長瀨町	杉山 康昌	宮代町
富田 佐和美	さいたま市	細田 平	伊奈町	矢島 敦	三芳町	岩上 孝夫	皆野町	大塚 信英	杉戸町
長島 孝	さいたま市	梶原 弘也	鴻巣市	山岡 達生	鶴ヶ島市	浦島 則之	横瀬町	中井 陽一	松伏町
栗原 浩次	さいたま市	大石 悦子	川越市	岩田 大司	ときがわ町	吉澤 健	深谷市	堀田 勇次	行田市
山田 浩司	川口市	戸口田 昭則	所沢市	島田 勇子	小川町	梅澤 哲男	寄居町	阿部 力也	羽生市
馬場 典成	朝霞市	須藤 貢	所沢市	宮崎 智	吉見町	富田 雅寿	本庄市	秋葉 正之	加須市
川瀬 恭彦	志木市	新井 勝	狭山市	横瀬 秀男	嵐山町	新井 英男	上里町	荒井 秀雄	春日部市
荒島 まさ子	草加市	青木 幸彦	飯能市	平田 景子	鳩山町	徳世 忠司	美里町	島田 実	久喜市
笹川 孝司	戸田市	押木 正己	入間市	志塚 仁志	滑川町	福島 要一	神川町	佐藤 千春	八潮市
山野辺 範一	新座市	永井 浩幸	富士見市	宮崎 稔	東秩父村	池ノ谷 一郎	越谷市	稲葉 正治	幸手市
川勝 靖子	和光市	松本 健治	ふじみ野市	関根 兼一	東松山市	遠井 和子	三郷市		
岡村 増美	蕨 市	杉田 博信	坂戸市	野口 正東	川島町	本橋 幸夫	蓮田市		
新垣 淳	上尾市	松田 一彦	日高市	島崎 善枝	秩父市	甲田 侃	白岡市		

令和元年度 埼玉県スポーツ推進委員協議会 各種委員会紹介					
総務委員会		事業・研修委員会		広報委員会	
氏 名	市 町 村	氏 名	市 町 村	氏 名	市 町 村
古挽 達夫	川 口 市	宮寺 敏雄	所 沢 市	高橋 正美	熊 谷 市
西内 利夫	三 芳 町	山崎 雄二	さいたま市	萩原 康彦	上 尾 市
村田 正二	さいたま市	岩鼻 昭夫	越 生 町	内田 宜宏	さいたま市
影山 悦夫	久 喜 市	三枝 佳子	さいたま市	伊藤佳代子	行 田 市
神保久美子	さいたま市	岩崎 浩司	桶 川 市	立川 雅子	さいたま市
渡邊 洋子	加 須 市	金子みつ江	本 庄 市	梅澤 行子	東松山市
島田 勇子	小 川 町	大瀧 栄美	川 口 市	荒川 静子	草 加 市
小熊奈々子	川 口 市	阿部 洋行	川 島 町	小河原泰世	神 川 町
宮崎まゆみ	北 本 市	阿部 力也	羽 生 市	岩田 徹	上 里 町
藤野美智子	熊 谷 市	坂本ゆかり	幸 手 市	山岡 達生	鶴ヶ島市
加藤 昇	深 谷 市	中村 勲	美 里 町	山岸多美子	八 潮 市
安田 誠男	さいたま市				
鈴畑 尚光	川 越 市				

埼玉県スポーツ推進委員協議会 事務局			
事務局長	浪江 好治	事務局員	須藤 佳子

スポーツ推進委員とは

昭和32年の文部次官通達による体育指導委員制度を源とするスポーツ推進委員は、平成23年8月24日の「スポーツ振興法」全面改正による「スポーツ基本法」第32条を根拠条文として設置されています。スポーツ推進委員は、各市町村において、スポーツに関して深い関心と理解を有し、必要な熱意と能力を有する者の中から委嘱される非常勤の公務員ですが、スポーツ推進のための事業実施に係る連絡調整並びに住民に対するスポーツ実技指導、その他スポーツに関する指導助言を行うものとされ、近年ますますその必要性が高まっています。

令和2年度 埼玉県スポーツ推進委員協議会事業計画（予定）

開催月日	事業名等	会場
4月11日（土）	第1回執行部会	スポーツ総合センター
5月2日（土）	選考委員会	スポーツ総合センター
5月2日（土）	第2回執行部会	スポーツ総合センター
5月9日（土）	第1回理事会/専門委員会	スポーツ総合センター
5月10日（日）	スポーツフェア2020（協力事業）	スポーツ総合センター
5月16日（土）	表彰式・評議委員会	上尾市文化センター
6月12日～13日（金・土）	第56回関東スポーツ推進委員研究大会茨城大会	茨城県つくば市カピオアリーナ他
6月20日（土）	第3回執行部会	スポーツ総合センター
7月11日（土）	第2回理事会	スポーツ総合センター
7月18日（土）	スポーツ推進委員セミナー	スポーツ総合センター
8月22日（土）	第4回執行部会	スポーツ総合センター
9月12日（土）	第1回研修会	スポーツ総合センター
11月7日（土）	第5回執行部会	スポーツ総合センター
11月12日～13日（木・金）	第61回全国スポーツ推進委員研究協議会栃木大会	栃木県宇都宮市ブルックスアリーナ他
12月5日（土）	第6回執行部会	スポーツ総合センター
2月13日（土）	第2回研修会	埼玉県立武道館
3月6日（土）	第7回執行部会	スポーツ総合センター
3月13日（土）	第3回理事会	スポーツ総合センター

※ 他に各専門委員会会議及び協力事業等があります。

編集後記



関東スポーツ推進委員研究大会埼玉大会の報告書の編集との同時作業でしたが、皆様のご支援、ご協力により、「かけはし Vol.8」をお届けできたことに深く感謝申し上げます。
広報委員一同

（公社）全国スポーツ推進委員連合機関紙

みんなのスポーツ

連絡調整や連携・協働などスポーツ推進委員に求められる役割をわかりやすく解説。生涯スポーツの「今」に着目した、スポーツ推進委員の座右の書。



年間購読5,200円
(年間10冊、1冊520円/B5版)

お申し込み・お問い合わせ
埼玉県スポーツ推進委員協議会
E-mail: jimukyoku@sai-sposuikyoku.jp

2020年 スポーツ推進委員手帳

定価787円（税別、送料別）

◎スポーツ基本計画、障がい者スポーツ指導者等の情報を加え、内容を大幅にリニューアルしました。

お申し込み・問合せ先

埼玉県スポーツ推進委員協議会事務局
TEL 048-779-7537
FAX 050-3737-5913



